

平成24年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者支援計画推進事業			会計	款	項目	大	小
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	障害者支援課				
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	増田 恒夫				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者	意図	障害者基本法に基づく「流山市障害者計画」と障害者自立支援法に基づく「流山市障害福祉計画」の策定と進行管理をおこなうことで障害福祉の増進を図る。
事業内容	流山市福祉推進会議を開催し「流山市障害者計画」及び「流山市障害福祉計画」の進捗状況を点検する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し年2回の進捗状況の点検を行っている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成22年度	平成23年度	平成24年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	委員参加者数	22	22	22	人	↑↑↑
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し、年2回の進捗状況の点検を実施。
事務事業のコスト		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		304,750	396,640	391,900			
事業費(b)(円)		72,000	158,400	165,600			
うち一般財源		72,000	158,400	165,600			
職員給与費(c)(円)		232,750	238,240	226,300			
人役・職員(人)		0.03	0.03	0.03			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.01	0.01	0.01			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H24)の改善計画	福祉推進会議による年2回の計画の進捗状況の点検を実施していく。	③取り組みの課題	障害者総合支援法の施行により、難病患者が加わった。それに伴う計画内容の見直しが必要か判断を要す。
②今年度(H24)に実施した取り組み	福祉推進会議による年2回の計画の進捗状況の点検を実施した。	④今後の改善計画	障害者総合支援法の施行により、難病患者が加わったことに伴う計画内容の見直しについて、国・県の動向に合わせ対応する。